

御前崎市 地域医療を育む会

会報

第 19 号

令和 7 年 4 月

現在の会員数

一般 214 名 協賛 13 社

発行：御前崎市地域医療を育む会

TEL & FAX 0537-86-5095

ホームページ [御前崎市地域医療を育む会](#) 検索

会の目的

この会は、市民自らが、健康維持・増進を図るとともに地域医療に関する意識・理解を高めることにより、医療者等にとっても魅力のある地域とし、『地域医療の充実』および『安心した市民生活』に寄与することを目的とする。

令和6年度総会を開催しました

6月15日(土) 佐倉地区センターで総会を開催、令和5年度活動報告・決算報告及び令和6年度活動計画、予算について、ご参加いただいた会員の皆様にご承認をいただきました。

令和6年度地域医療講演会 『頻尿の原因と改善について』には 大勢の皆様にご参加いただきました

総会終了後、むぎ運動場前クリニック院長 吉村 麦様を講師に、『頻尿の原因 & 改善するには』をテーマとした講演会を開催し、91人(会員43人、一般48人)の皆様にご参加をいただきました。
ご協力ありがとうございました。



第一回学習会

『人生会議について』を開催、学習しました

9月25日(水) 佐倉地区センターで、NPO法人f.a.n.地域医療を育む会事務局の鈴木 宏様から第一部『もしもの時のための人生会議』と『もしバナゲーム』を学びました。

もしバナゲームは、人生の最期をどう在りたいか、『これからの人生で、自分にとって大切な事』を考えるきっかけづくりになると言われています。

第二部では、市地域包括支援センターおまえざき係長 牧野 純子様から、『人生会議』ノート 御前崎市未来ノート』の詳細と使い方のお話をいただきました。



第二回学習会

『健康のみなもと、お口の健康を守る!』を学びました

11月9日(土) 佐倉地区センターで、社会福祉法人賛育会東海清風園歯科衛生士 名倉 寿美子様からお口の健康は全身の健康に大きく影響するため、とても大切なことがわかりました。



第三回学習会(地域医療講演会) 『こどもの発達、産後ケアについて』 関係機関のご協力をいただき開催しました

日時、会場 1月29日(水) 佐倉地区センター

プログラム 講話1『発達が気になるお子さん』

講師：市立御前崎総合病院 小児科 科長(医師) 深澤 宙丸 様

講話2『産後ケアってなあに?』

講師：おはな助産院 院長(助産師) 野口 智美 様

まある助産院 院長(助産師) 深澤 知美 様(牧之原市)



参加者の声

クイズを通して、自分が何が正しいかという基準に、子どもに対応している自分の傾向に気づきました。どれが正解ではなく、自分の子どもの特性を見極めた声かけ、かわりが大切だと気付きました。

妊婦の自分にとって、助産院さんとの関わりはほとんどないのでは?と考えていましたが、産後ケアを通して自分も関われるタイミングがあると分かりました。是非、利用してみたいです。

静岡県地域医療 支援ネットワーク協議会主催の シンポジウム、研修会を開催しました

●医療と介護の総合的な確保に向けたシンポジウム

日時、会場 11月16日(土) 三島市商工会議所 さんしんみゅうくんホール(TMOホール)

プログラム ○基調講演『災害からいのちを守るために私たちができることは?』

講師 浜松医科大学医学部地域医療学講座 特任教授 吉野 篤人 様

災害医療の基本原則 **CSCA TTT** とは、災害現場での優先順位と行動原則を示したもので、どのような災害でも共通する。

Commands and Control (指揮と統制(連携)): 上下の指揮命令系統とともに横の連携が重要。

Safety (安全確保): 医療従事者、救助者、傷病者の安全確保を徹底し行動する。

Communication (情報伝達): 衛星電話、無線、伝令、ラジオ等の利点・欠点を理解し用いる。チーム内の情報共有も重要、クロノロは情報に時間と発信元と宛先を加えて経時的に記録したもの。

Assessment (評価): 災害の全体像、傷病者・自機関の状況などを把握し、自分たちの活動を評価し、活動内容を修正する。

TTTは多数の傷病者が発生した災害現場で、限られた医療資源を最大限に活用し、より多くの命を救うための **Triage** (トリアージ)、**Treatment** (処置)、**Transport** (搬送) の流れを示したもの。災害医療でも予防は重要。大震災の防ぎえた死を最も減らせるのは、家の耐震化や家具の固定。

○パネルディスカッション『みんなで考えよう! 安心・安全に暮らすために』

パネリスト 地域の医療機関・行政・住民の代表

構成団体名

- ・御前崎市地域医療を育む会
- ・NPO法人地域医療を育む会
- ・地域医療いわた
- ・地域医療を支えるはいなんの会
- ・藤枝元気づくりの会
- ・島田市地域医療を支援する会
- ・森町病院友の会
- ・菊川市地域医療を守る会
- ・浜松の地域と医療と介護を育む会
- ・浜松医科大学地域医療学講座

●静岡県地域医療支援ネットワーク協議会研修会、意見交換会

日時、会場 1月30日(木) 掛川美感ホール

プログラム ○講演『拝啓、地域医療を担う皆様へ ー楽しい人生とは健康であるー』

講師 合同会社 ハッピーヘルスラボ 代表社員(医師) 伊藤 裕司 様

地域医療の主役は地域住民。WHOの提唱する健康とは身体的側面だけでなく、精神的・社会的に満たされた状態。楽しみが多い人の死亡率が低いこと(長寿)からも、真の健康とは狭義の医療だけでは達成されず、活気あふれる地域社会の構築が重要。

様々な職種、立場の人が協力し、地域課題を自ら解決していけるような社会づくり、医療というツールを駆使し地域住民の人生が充実したものとする。

富山市…地域の課題を発見し、解決する組織を担うリーダーの育成に取り組む。課題を自分の関心事として仲間とともに解決していく組織は、理想的な地域社会を実現する。

○県政さわやかタウンミーティング 行政説明、行政発表、意見交換

○静岡県地域医療支援ネットワーク協議会研修会 活動報告



市内医療機関、他団体の行事に参加しました

●しろわカフェ 参加

6月20日(木) 講演『人生会議ってなにをするの?』 グループワーク(贈り物をみんなで考える)

10月17日(木) 講演『運動と栄養管理で健康寿命を延ばそう!』

●地域医療講演会

『安心して暮せる「しまだ」の医療と介護の環境づくりを考えよう!!』 参加

9月14日(土) 島田市初倉公民館

講演『これからも住み慣れた地域で暮らし続けるためには』

●第13回 市立御前崎総合病院 病院祭 参加

12月7日(土) 活動の紹介、ありがとうメッセージ募集

●地域医療シンポジウム in かけがわ 参加

1月12日(日) 掛川市文化会館シオーネ

講演『これからも住み慣れた地域で暮らし続けるためには』

●市制施行20周年記念 第31回 御前崎市民公開講座 参加

3月1日(土) 講演『大腸がんの発見から治療まで ―「自分は大丈夫」と思っていませんか?―』



いつも近くで健康を見守ってくださっている医療スタッフの皆様へ!!

3月11日(火) 地域の皆様からお預かりしている感謝のメッセージ18通を、病院、診療所へお届けしました。



今まで当会で開催した地域医療講演会、学習会の様子をYouTubeで配信しています。
よろしかったら、是非ご視聴ください。

令和4年度 2022年11月5日

学習会 第一部

「超高齢化の現状と今後について」



<https://youtu.be/Q6yqHJbMfQQ>

令和4年度 2022年11月5日

学習会 第二部

「自分らしく生きるために」



<https://youtu.be/0FdXZ6sqv3A>

令和5年度 2023年7月22日

地域医療講演会

「糖尿病のおはなし」



<https://youtu.be/x1txlkPe6kA>

令和5年度 2023年11月11日

学習会 第一部

「フレイルのおはなし」



<https://youtu.be/RwLvqkBO8xA>

令和5年度 2023年11月11日

学習会 第二部

「自分にあった介護予防をみつけよう」



<https://youtu.be/uYb52Q8ov-s>

令和6年度 2024年6月15日

地域医療講演会

「頻尿の原因 & 改善するには」



<https://youtu.be/a0MOTW4RrQ4>

令和6年度 2024年11月9日

学習会

「健康のみなもと お口の健康を守る」



<https://youtu.be/Aeiw0u0HejY>

令和6年度 2025年1月29日

地域医療講演会

「発達が気になるお子さん」

「産後ケアってなあに?」



https://youtu.be/H-FNbl5A2_E

病院に行く？ 救急車を呼ぶ？

けがや病気で迷ったら相談！

- 主なアドバイス内容 ● けがや病気の緊急度、対応方法 ● 受診できる医療機関の案内
● 救急車の利用の案内 ● その他の相談窓口の紹介

救急安心電話相談 #7119

- 対象者 おおむね 15歳以上
開設時間 24 時間 365 日
利用方法 「#」を押して「7199」

#7119 は県と各市町の負担により運営しています。

静岡こども救急電話相談 #8000

- 対象者 おおむね 15歳未満
開設時間 24 時間 365 日
利用方法 「#」を押して「8000」



※静岡県広報誌「県民だより防災特集—しずおか防災だより—」2025 年 3 月号より

御前崎市地域医療を育む会紹介、会員募集

御前崎市地域医療を育む会の紹介

□発足 2013年4月

□主な活動

- 市立御前崎総合病院での感謝のメッセージの掲示
- 5つの“か”出前講座、講演会の開催
- 地域医療シンポジウム、医療と介護のシンポジウムの開催
- 市関係課と医療・福祉・健康に関する講座の共催
- 小・中学生の医療見学体験講座の開催
- 市立御前崎総合病院の病院祭への参加
- 御前崎市地域医療を育む会会報の発行



なみまる・ふりちゃん 御前崎市

私たちの活動の特長



なみまる・ふりちゃん 御前崎市

特長1 地域医療を育む主人公の一人になる

主人公になる

特長2 みんなでネットワークをつくる

つながる

特長3 地域医療を育む心を次代に伝える

つなぐ

特長1 主人公になる



なみまる・ふりちゃん 御前崎市

□四人の主人公の一人として活動

- 「ありがとう」を医療スタッフへ伝えています
- 住民を対象とする出前講座を開催しています

※四人の主人公

- ① 医療機関
- ② 教育機関
- ③ 行政・議会
- ④ 住民



医療スタッフへの感謝状



出前講座での説明風景

特長2 つながる



なみまる・ふりちゃん 御前崎市

□住民を対象とする地域医療シンポジウムを共催

- 毎年、県内の仲間グループと共同で開催しています



2019年度地域医療シンポジウム

特長3 つなぐ



なみまる・ふりちゃん 御前崎市

□小・中学生を対象とする「育む場」事業を展開

- 市内の小・中学生を対象にし、次世代の地域医療を担う人材を育む体験講座を開催しています



小・中学生を対象に医療職の体験講座を市立御前崎総合病院と共催

良かったら仲間になってください

- 会員募集中！ お待ちしています！
- 地域医療について一緒に勉強したり、考えたりしてみませんか？
- 関心のある方、是非仲間になって一緒に活動しましょう！
- 会費 年額 500円 地域医療を育む活動に活用します
- 入会をご希望の方は、事務局へご連絡ください

事務局 浅井義幸

☎ 0537-86-5095



なみまる・ふりちゃん 御前崎市

協賛会員の皆様

中部電力(株)、(株)フェイス、共栄企業(株)、(株)松本印刷、(株)増田組、いそがぜ、おはな助産院、タクミ建設(株)、タクミ企画(株)、静岡銀行御前崎中央支店、遠州夢咲農業協同組合、島田掛川信用金庫、社会福祉法人賛育会 東海清風園 (順不同・敬称略)